

平成29年度 東京藝術大学 音楽学部・大学別科 入学試験(問題・解答)用紙
大学院音楽研究科(修士(作曲・エクリチュール)・博士)
実施日時: 平成29年2月3日(金) 10時00分~12時00分(2時間00分)

科 目	受 驗 生 記 入 欄			(ア)	(イ)
音楽史 / 枚のうちの / 枚目	科 専攻	声種: 樂器:	受 驗 番 号 番		

以下の6問題から2問題を選んで答えなさい。

解答は必ず1問題ごとに別紙(各1枚)とし、用紙の冒頭に選択した問題の番号を明記すること。

1. バロック時代の作曲技法全般に対し、オペラがどのような影響を与えたかを論じなさい。
2. ベートーヴェンとシューベルトのソナタ形式を比較し、音楽形式を評価する際の問題について論じなさい。
3. いわゆる「トリスタン和音」を解釈し、ヴァーグナーより前と後の例を挙げながら、歴史的な位置づけを試みなさい。
4. トータル・セリーの技法的・美学的限界と、電子音楽創作の黎明との因果関係を、関連する作曲家の名前や重要な出来事に言及しつつ、述べなさい。
5. 日本・東洋において、いったん伝承が途絶えた音楽が復元された事例を挙げ、その経緯と影響を論じなさい。
6. 楽器分類法のうち一つを取り上げ、その分類原理、特徴、問題点を挙げて説明しなさい。